



『そうきばやしの  
すもうたいかい』  
作:広野多珂子  
絵:廣野研一  
出版社:福音館書店

# 大好き！絵本

初瀬 恵美



保育園の「カブトリウム」(カブトムシ小屋?)で、カブトムシが幼虫から成虫へかわりました。虫好きな子どもたちは入れ替わり立ち替わり、カブトムシを探しに行って、見つけることや触ることなどを楽しんでいます。

そこで今月はカブトムシが登場する『そうきばやしの すもうたいかい』をご紹介します。

この絵本は、文字通り雑木林に住む虫たちの相撲大会を絵本にしたものです。表紙の絵をご覧いただいてもわかるように、とってもリアルな虫たちに、思わず「ほんもの みた〜い!」と感動してしまいました。逆に虫嫌いな方は、ページをめくることもできないかもしれません(笑)

その、リアルな虫たちの相撲の一場面「ダンゴムシ VS カマキリ」の勝負を抜粋してご紹介します。

「のこった のこった ダンゴムシ、カマキリの まえあしに いきなり しがみついた

カマキリ びっくりして しりもち ついた! ダンゴムシの 勝ち!」

このように、虫の特性を生かした相撲が楽しく描かれ、実況中継的に絵本の文章が書かれています。

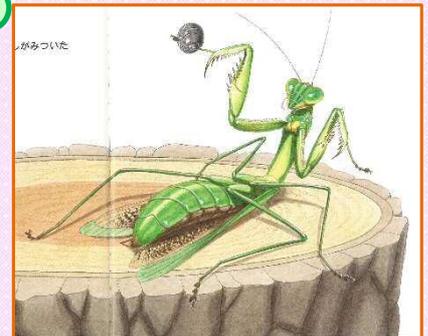
楽しく読み進めた最後には「そうきばやしの すもうたいかいは まだまだ つづく みあって みあって」と終わります。そのページには相撲大会をしていない虫たちの絵が描かれています。その絵をみながら「次はどんな勝負になるのかな?」「次はどんな虫と虫が戦うのかな?」などなど、数々の余韻を残してくれる終わり方になっています。

雑木林の楽しい時が続くことを想像させてくれるとっても素敵な絵本です。

暑い夏に活躍する虫たちの相撲大会を垣間見てはいかがでしょうか。虫好きのお子さんは、きっと喜ぶと思います。

## 対戦表

カナブン - タマムシ  
ダンゴムシ - カマキリ  
オサムシ - カメムシ  
ミドリシジミ - オオムラサキ  
クワガタ - カブトムシ



## 誕生日おめでとう

